

# まちなか活性化 トークライブ!

～「シャッター上げ」の仕掛け人から学ぶ、まちなか再生のヒント～

中心市街地の再生を手掛けてきたプロフェッショナルたちから、  
伊勢崎のまちなかの経済活力をより高めるための  
「はじめの一步」に繋がるヒントを伺います。



日時

令和5年 **11月14日** 火  
午後6時30分から8時30分

場所

緋の郷 円形交流館 伊勢崎市昭和町1712番地2

定員

定員100名(先着順・参加無料)

テーマ

「まちが変化していく第一歩」  
自らがプレイヤーとなり、衰退した商店街の「シャッターを  
上げる」気運をつくった方々のここだけの話

内容

- 1 テーマ共有と登壇者紹介
- 2 ゲストの手掛ける事例の紹介
- 3 トークライブ
- 4 北原先生からの総括
- 5 質疑応答

登壇者

プロフィールの詳細は裏面に記載

ゲストスピーカー

市原 正人 [ナゴノダナバンク代表 ほか]  
木藤 亮太 [株式会社ホーホウ代表取締役 ほか]

コメンテーター

北原 啓司 [弘前大学特任教授 ほか]

トークライブモデレーター

臂 徹 [総務省地域力創造アドバイザー ほか]



参考:令和4年度トークライブ

参加方法

右記二次元コードを読み取り、専用の申し込みフォームからお申し込みください  
※市ホームページからもお申し込みいただけます。

伊勢崎市 まちなか活性化トークライブ

検索

10月7日(土)正午から  
受付開始

申し込みフォーム



## 登壇者プロフィール

### ゲストスピーカー

いちはら まさと

**市原 正人 氏**

市原建築設計事務所主宰/有限会社テロ代表取締役/ナゴノダナバンク代表



1961年愛知県出身。かつては名古屋随一の集客力を持ちながらも衰退しつつあった円頓寺商店街を中心に、20年以上にわたり那古野地区のまちづくりに関わる。2009年に空き店舗活用における迅速な合意形成と建築・不動産の専門性を発揮する事業体として「ナゴノダナバンク」を設立し、空き家対策や古民家リノベーション、イベント企画運営など、那古野地区との地域連携や魅力ある“まち”を目指した取り組みを展開。2006年に70店舗程度だった飲食店は、2018年に116店に増加するなど、活気あふれる街に変貌させた。

2018年からは、那古野地区における取組を名古屋市全域において展開するため「ナゴヤ商店街オープン」の企画運営に携わり、商店街の活性化をめざして空き店舗を再生するプロジェクトを展開。

### ゲストスピーカー

きとう りょうた

**木藤 亮太 氏**

株式会社ホーホウ代表取締役/株式会社油津応援団専務取締役/株式会社バトンタッチ代表取締役



1975年福岡県出身。宮崎県日南市が実施した全国公募で選ばれ、2013年7月よりテナントミックスサポートマネージャーに着任。“猫さえ歩かない”と言われた油津商店街の再生事業に取組み、約4年で25を超える新規出店、企業誘致等を実現。商店街再生の好事例として国や各地から大きな評価を得ている。その後は自らが育った福岡県那珂川市に拠点を移し「事業間連携専門官」に着任(2017年4月より)。株式会社ホーホウを設立(2018年1月より)しJR博多南駅前ビル「ナカイチ」を地域コミュニティを育む場として再生、2020年3月には全国誌「ソトコト」の表紙を飾った。

2019年8月には39年の幕を閉じた老舗喫茶店を承継するプロジェクトを立ち上げ、株式会社バトンタッチ(2019年7月より)を設立。那珂川市に「喫茶キャプテン」を継承し、話題となっている。

### コメンテーター

きたはら けいじ

**北原 啓司 氏**

弘前大学特任教授/一級建築士



1956年三重県伊勢市出身。東北大学大学院工学研究科博士課程修了。東北大学建築学科助手を経て、2003年より教育学部教授を務めた。専門は「まち育て」。学会や各自自治体の都市計画や住宅政策、景観に関わる委員を務める傍ら、東日本大震災以来、国土交通省、大船渡市、宮古市、石巻市等の震災復興に関わる様々な委員を務める。

2016年、住総研第5回清水康雄賞を受賞。

### モデレーター

ひじ とおる

**髙 徹 氏**

株式会社キャッセン大船渡取締役/株式会社NCI代表取締役/合同会社プライドコクーンCEO/株式会社内丸座代表取締役



1980年群馬県伊勢崎市出身。東日本大震災の発災後、祖母の生まれ故郷である岩手県へ現地派遣され、復興まちづくり計画の策定やまちづくり団体の立ち上げなどを担う。現在は岩手県大船渡市の中心市街地におけるタウンマネージャー、岩手県盛岡市の道の駅整備プロデューサー、島根県隠岐の島町の都市再生整備プロデューサーなど、地域の官民連携によるまちづくりを促進する役割のほか、空間デザイン、公共施設整備、リノベーション、再開発事業などを手掛ける複数の会社を経営し、都市や建築、景観に関する多様な役割を担っている。

主催

伊勢崎市まちなか活性化支援会議(事務局:産業経済部商工労働課)

まちなか活性化支援会議は 経済活力の向上を通じた まちなかの活性化に取り組む官民連携の組織です。

伊勢崎市、北地区区長会、南地区区長会、伊勢崎商会議所、群馬伊勢崎商工会、アイオー信用金庫、まきばプロジェクト、群馬県宅地建物取引業協会伊勢崎支部、全日本不動産協会群馬県本部伊勢崎担当

お問合せ

伊勢崎市産業経済部商工労働課

✉ [shoukou@city.isesaki.lg.jp](mailto:shoukou@city.isesaki.lg.jp)

TEL 0270-27-2754 (直通)